

29

歴史

満州は日本の生命線

学習の目標： 満州事変によって日本の国際的立場と国内の変容を理解しよう

◎ 恐慌の影響を受ける日本

年	主な動き
1923年	関東大震災が起こる。
1925年	治安維持法が制定される。
1927年	不景気により【❶】が起こる。
1930年	・世界恐慌の影響により、日本経済は大きな打撃を受け、【❷】となる。 ・浜口雄幸首相が狙撃される。
1931年	北海道や東北地方で【❸】が起こる。

コメントの追加 [S1]: Q 前回の世界恐慌の波が日本にどのような影響を与えたのか図解(恐慌以外にも)
→熊谷先生の図解をもとに

◎ 満州事変を経て満州国の建国

1931年 ① 日本軍が南満州鉄道を爆破。

1932年 満州国の建国：中国から独立させる。

中国が国際連盟に訴え ② が派遣される。

何をしているかな？

なぜこのようなことを？

調査の結果:

日本がとった行動とは ➡

1932年 ③ : 首相の犬養毅が暗殺される。

1936年 ④ : 陸軍の青年将校らによる反乱。

◆ 今後の日本の政治はどんな人が政治を動かしていくだろう？



リットン報告書 (1932年10月)
1931年9月(日清戦)における日本軍の軍事行動は、正当な自衛手段と認められることはできない。…われわれは、「満洲国政府」なるものは、日本の承認をみられる中国人の偽造物であり、一般の中国人には、なんら支障をきたすものではないと結論に達している。

コメントの追加 [S2]: ① 満州国
② 満州事変
※中国側の仕業だとして攻撃をかいし
リットン調査団の調査結果
満州事変は日本の不当な侵略行為であり、満州国は不承認とされる。
日本は国際連盟脱退



コメントの追加 [孝浩3]: ◆政党政治が終わり、軍人や役人による政治が始まる。【軍国主義】
226を経て
軍部の政治的発言力が高まり、議会が無力化していく。
Q なぜ軍国主義の国になってしまったのかを振り返らせて終了